# 習志野市立第二中学校 英語科 第2学年 シラバス

#### 【学習の目標等】

英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなど を理解したり、表現したり、伝えあったりするコミュニケーション能力を身に付ける。

# 【評価の観点及び内容、方法】

観点	内容	方法
知識・技能	英語の音声や語い、表現、文法、言語の働きなど	定期テスト
	を理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、	パフォーマンステスト
	読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュ	授業への取り組み
	ニケーションにおいて活用できる技能を身に付け	提出課題の内容等
	ているか。	
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況など 定期テスト	
	に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、	パフォーマンステスト
	英語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これら	授業への取り組み
	を活用して表現したり伝えあったりすることがで	提出課題の内容等
	きているか。	
主体的に学習に	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き	パフォーマンステスト
取り組む態度	手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体	授業への取り組み
	的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうと	提出課題の内容等
	しているか。	

## 【教科担任からのメッセージ】

## (1) 英語科の学習について

- ①積極的、意欲的に誰とでも一緒に活動しよう。
- ②間違いを恐れずに。

#### (2) 授業の持ち物

①基本の持ち物

教科書、英語ノート、たてよこドリル、ファイル、のり、タブレット

②必要に応じて

ジョイフルワーク、語順トレーニング、和英・英和辞書、その他指示があったもの

#### (3) 授業の進め方

「聞く」「話す」「書く」「読む」4技能の向上を目指して、目、耳、口、手、頭をフル活用しましょう。

#### (4) 家庭学習について

宿題は授業の前に終わらせておきましょう。基本的に毎日宿題があります。量は多くありませんので、毎回しっかりやりましょう。積み重ねが大事です。

	題材・学習内容	学習のねらい	
前期	Unit 1 Talent Show ・助動詞 will / be going to / S+V+ O(that 節)	・助動詞 will, be going to ~、S+V+O(that 節)を用いた文を理解したり表現したりすることができる。	
	Unit 2 Festivals in the World ・to 不定詞(副詞的用法・目的) / to 不定詞(形容詞的用法) / It is ~ (for+人) to+動詞の原形	<ul><li>・to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法)、It is ~ (for+人など)+to 不定詞を用いた文を理解したり表現したりすることができる。</li></ul>	
	Unit 3 Visiting Singapore ・助動詞 must、must not / have to、don't have to /助動詞 should	・助動詞 must、have to、should を用いた文 を理解したり表現したりすることができる。	
	Unit 4 Preparing for Natural Disasters  • There is[are] ~ / S+V+O(疑問詞+to 不定 定詞) / S+V+O(人)+O(疑問詞+to 不定 詞)	・There is/are ~.、S+V+O(疑問詞+to 不定詞)、S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)を用いた文を理解したり表現したりすることができる。	
後期	Unit 5 What is Your Dream?  ·接続詞 if /接続詞 because / be 動詞+形容詞+that 節	<ul><li>・接続詞 if と because, S + be 動詞+形容詞</li><li>+that 節を用いた文を理解したり表現した</li><li>りすることができる。</li></ul>	
	Unit 6 Kiri on the Stage ・S+V+O+C(名詞) / S+V+O+C(形容詞) / S+tell、want など+O+to 不定詞	・S+V+O+C(名詞/形容詞)、S + want / tell / ask+人+to 不定詞を用いた文を理解したり表現したりすることができる。	
	Unit 7 World Heritage Sites ・比較級(-er)、最上級(the -est) / 比較級(more)、最上級(the most) / as~as	・比較級/最上級(-er, -est, more ~, most ~)、as ~ as を用いた文を理解したり表現したりすることができる。	
	Unit 8 Food Diversity ・受動態(平叙文) /受動態(疑問文) / 助動詞+ 受動態	・受動態、助動詞+受動態を用いた文を理解したり表現したりすることができる。	